

飛島地区地すべり対策事業 ～避難所を有する危険箇所における地すべり対策事業～

1. 事業概要

飛島地区地すべり防止区域は松浦市今福町飛島地区に位置し、昭和61年頃から地すべりの兆候が見られた。そこで、地すべり対策工を施工し、民生の安定を図るものである。

地すべり区域10.94ha、地すべり深度6～8m。

場所	松浦市 今福町 飛島	諸元	集水井 4基、集水ボーリング 55本、 横ボーリング 83本、杭打工 209本、 法面工 4,250m ²	事業費	20年度	0.15億円
					全体	11.9億円
事業着手	昭和61年度	完成予定	平成20年度			

位置図・平面図・写真等

位置図



平成20年施工箇所(ブロック)





平成20年施工箇所

2. 整備効果 当地すべりは急崖を呈した斜面を主とし、直下には人家が建ち並んでおり、地すべり対策により民生の安定が図られる。
保全対象：人家48戸、市道850m、公民館1箇所、他

3. 平成20年度の事業内容 ブロック：法面工（現場吹付法枠）、井桁擁壁工